

射水市教育委員会 11 月定例会会議録

I 開会日時 令和6年11月25日（月） 開会 午後 3時00分
閉会 午後 4時35分

II 会議場所 市役所4階 会議室401

III 出席委員

金谷教育長、眞岸委員、宮原委員、野上委員、村上委員

IV 会議事件説明員

久々江事務局長、星野事務局次長（兼生涯学習・スポーツ課長）、六渡事務局次長、
佐藤学校教育課長、廉教育センター所長、酒井学校教育課副主幹、高井学校教育課長
補佐、鳥本生涯学習・スポーツ課長補佐

V 傍聴人数 なし

VI 会議の要旨

午後3時00分、教育長が開会を宣した。

1 会議録の承認

承認された。

2 事務局報告

- (1) 令和6年11月市議会臨時会会期日程について
事務局長が、資料1に基づき説明した。
- (2) 令和6年12月市議会定例会会期日程（案）について
事務局長が、資料2に基づき説明した。
- (3) 令和6年12月一般会計補正予算（案）について
事務局長が、資料3に基づき説明した。
- (4) 令和6年12月市議会定例会提出議案について
事務局長が、資料4に基づき説明した。

3 議案

- (1) 射水市学校給食用物資納入業者登録要綱の制定について
学校教育課長が、資料5に基づき説明し可決された。

4 各課等の連絡事項及び報告事項

- (1) 射水市少年育成センターの今後の在り方について
学校教育課長が、資料6に基づき説明した。

- (2) 中学校冬季間通学方法の「のるーと射水」利用について
学校教育課長が、資料7に基づき説明した。
- (3) 射水市放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料8に基づき説明した。
- (4) 令和7年度二十歳のつどいの実施について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料9に基づき説明した。
- (5) フットボールセンター復旧工事の進捗状況等について
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料10に基づき説明した。
- (6) 元旦マラソン事業の見直しについて
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料11に基づき説明した。
- (7) ミライミズ
事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）が、資料12に基づき説明した。
- (8) 令和5年度問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査 公表結果について
教育センター所長が、資料13に基づき説明した。
個別の考察が含まれるため、非公表とする。
- (9) 教育委員会行事予定
学校教育課長補佐が、資料14に基づき説明した。

5 その他

- (1) 次回教育委員会の開催日時について
12月27日（金）午後3時00分から 市役所会議室401

6 議 事

- (1) 資料3：令和6年12月一般会計補正予算（案）について
〔委員〕 新湊博物館ガス使用料が補正予算計上されているが、何に使われているのか。
〔事務局〕 新湊博物館の空調設備の熱源として活用している。
- (2) 資料5：射水市学校給食用物資納入業者登録要綱の制定について
〔委員〕 物資納入業者には小売業者の方はいるのか。資料作成は負担ではないか。
〔事務局〕 物資納入業者には小売業者の方もいるが、安定した給食物資の品質、供給を確保するためには必要な事項であると考えている。
- (3) 資料6：射水市少年育成センターの今後の在り方について
〔委員〕 少年補導委員の調査結果でも報告されたとおり、夜間、子ども達が出歩
いていない状況である。委員の皆さんの負担感もある。他の類似活動も行
われており、役割を終えてもよいのではと感じている。
〔教育長〕 街頭巡回活動に限界を感じているところであり、時代に応じた啓発等を
模索してまいりたい。

(4) 資料7：中学校冬季間通学方法の「のる一と射水」利用について

〔委員〕 小杉中学校での市生活安全課による保護者説明会に参加したが、保護者の方々は不安を感じており、様々な質問があった。なぜ、コミュニティバスから変更するのか、その理由をしっかりと説明していただく必要性を感じたところである。

また、のる一との予約変更の手続きにも不安を感じた。親は仕事であること、学校にスマートホンを持参できないことから、生徒自身が学校でタブレット端末を使い予約を変更できるのかについても質問があった。

子ども達が、無理をして自転車通学や徒歩通学を行い、事故にあわないか心配である。

〔事務局〕 のる一との予約変更等については、生徒自身がタブレット端末を使い、学校で手続きをできることとした。また、その旨を学校を通じて対象保護者に対し案内をさせていただいた。保護者の方々においては、子どもの帰宅時間等について、意思疎通を図っていただけるようお願いしたい。

〔委員〕 バス運転手の確保が困難な状況であり、のる一との利用に慣れていくしかないと思う。のる一との時間と中学校の部活動との兼ね合いがうまくいくかである。学校、先生方の配慮も必要である。

〔委員〕 生徒が学校にて予約変更した場合、保護者に伝わるのか。

また、降りる場所は近くのバス停になるのか。

〔事務局〕 学校での予約変更については、新しく予約した場合は登録に使用した携帯電話のアプリに通知されるが、キャンセルのみの場合は通知されない。

また、降りる場所は近くのバス停となる。

〔教育長〕 12月からのる一と利用がスタートする。課題等については、引き続き、生活安全課と連携を図り対応してまいりたい。

(5) 資料8：射水市放課後児童健全育成事業実施要綱の一部改正について

〔教育長〕 放課後児童クラブは、1日8時間は開設するが、土曜日、長期休業期間、学校休業日等に利用児童がいない時間帯がある場合、学級を閉めることをできるようにするものである。児童がいる場合は、これまでどおり開級するものであり、決してサービスの低下につながるものではない。

〔委員〕 放課後児童クラブ指導員の働き方改革の観点も必要である。

(6) 資料9：令和7年度二十歳のつどいの実施について

〔委員〕 開催日や開催方法については、定着してきたと思う。

なお、担当課では、代表者の推薦を学校に依頼されているが、担当教諭は多忙の中対応している。依頼方法について、工夫・改善をできないものか検討をお願いしたい。

〔事務局〕 事務の再確認を行い、学校、担当課ともに負担を軽減できる方法について、工夫してまいりたい。

(7) 資料13：令和5年度問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査
公表結果について（資料：非公表）

〔委員〕 新型コロナにより臨時休業を経験している世代の子ども達は、コミュニケーションが得意ではなく、思いをうまく伝えることができないように感じている。

特に、小学校においては、担任が一人でかかえることの無いよう、教員同士の情報共有・共通理解の輪を広げてほしい。また、スクールカウンセラーやスクール・ソーシャル・ワーカーといった外部の方と連携を図ることが大切であり、教育センターにおいて指導をお願いしたい。

WEB-QUについては、結果だけでなく、学級の雰囲気づくり等、人間関係づくりにも活用をしていただきたい。例えば、定期的に人間関係ゲームを行う等、明るい学級、楽しい学級となる体制づくりについて、できるところから取り組んでほしい。

午後4時35分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。